



一人ひとりが一人の人間として大切にされる社会を目指します

社会・経済の発展のために女性の力は重要です

令和元年度「男女共同参画白書」の刊行に際して、国は人生100年時代、女性が様々な場面において、自らが選択し、自信とやりがいを持ち多様な役割を果たし活躍できる社会、「男女が共に輝く社会づくり」を目指すとしています。

大崎市の第3次男女共同参画推進基本計画においても、市のさまざまな政策・方針を決定する女性参画の拡大を図るため、審議会等委員の男女比率を配慮するよう働きかけを行っております。しかし、市の各種委員の女性割合は、いまだ少ない状況です。

社会のさまざまな分野において、ものごとを決定・実施・検証する際には、女性を始めとする多様な人々の視点や発想が重要になります。

女性人材リスト（委員候補者）登録者募集中

市では、より多くの女性のみなさんに、政策・方針決定の場に参画いただくため、「女性人材リスト登録者」を募集いたします。女性の皆さんに希望する活動分野を登録いただき、市役所内の担当課が審議会委員や研修会、講座の講師をさがすときなどに男女共同参画推進室が担当課にご紹介いたします。

【応募対象者】以下のすべての条件に当てはまる方

- ・18歳以上の女性の方（高校生を除く）
- ・市内に在住または勤務もしくは通学している方
- ・市政に関心があり、ご自身の経験・知識などを発揮したいとお考えの方

*女性人材リストは、候補者として登録するもので、実際に委員や講師をお願いする際は、市からご本人のご意向を確認いたします。

お問い合わせは男女共同参画推進室へ（裏面）

	総数	うち女性人数	女性の割合
審議会等委員 (審議会数42)	873人	246人	28.2%
行政委員会等 (委員会数5)	41人	12人	29.3%
行政区長	363人	3人	0.8%
市議会議員	30人	3人	10.0%
市職員管理職 (一般行政職)	87人	14人	16.1%

大崎市の各種委員等の女性登用状況 H31.4.1現在

新シリーズ

語ろう!!これからの男女共同参画

～おおさきファンを増やしたい～

ただだまりあ
大崎市古川 武田莉愛さん

私は現在、大学生の傍ら、NPO法人 Avain の大学生メンバーとして、「地域と若者をつなぐ」ためのイベント企画・運営などを行っています。中でも「Avain ごはん会」という企画では、年齢・性別・国籍問わず、地域住民の皆さんが食事をしながら交流できる場づくりを行いました。

私は、このような地域イベントを行う際に「ウェルカム精神」をととても大切にしています。他地域から大崎市を訪ねてきた人、大崎市に新しく移住してきた人など、様々な人がいる中で、その方々をあたたく受け入れることで誰もが気軽に地域参画できる環境づくりに努めています。

“若者”にとって地域活動に参加することは少しハードルの高いことのように思われがちですが、これからはそのイメージを払拭させ、若者も気兼ねなくまちづくりに参加できる環境を、ここ大崎市にもっともっと広げていきたいと思っています。そして最終的には、私たちの活動を通して、大崎市に生きる人やまちの魅力を少しでも多くの人に知ってもらい、さらには、おおさきファンを増やせていけたらうれしいです！

新シリーズでは、大崎市内在住の若い世代の方々から「男女共同参画社会」について語っていただきます。





地域で輝く女性たちを紹介します

齋藤房子さん

アトリエ「布〜夢」オーナー

「とにかく地元を元気にしたい！」こう語るのは、田尻地域で恒例のイベントとなっているハンドメイドフェスタ主催者のひとりアトリエ「布〜夢」オーナー齋藤房子さんです。震災復興のために何かお手伝いをしたいとの思いから主婦友達3人で参加した南三陸復興市。それをきっかけに仲間と「ふくろうの家」を立ち上げ、ハンドメイドフェスタを始めました。年2回開催しているハンドメイドフェスタは、今年6月13回目を迎え、大崎市内外遠くは秋田、岩手、福島県からの手作り作家さんも含め62組が出店したほか、ワークショップの開催と、たくさんの方が集い大盛況でした。齋藤さんは、「はじめは、地域の人みんなに楽しんでほしい、そういう場を作りたい！」という思いからスタートした。その思いがネットワークを広げ今に至っている。ハンドメイドフェスタを通して仲間が増え、年々、メンバーの結束が固くなってきていることがうれしい。」

と笑顔でお話してくださいました。齋藤さんは、自宅でパッチワーク教室を主宰しています。おじゃまさせていただいた自宅アトリエは、アイデア満載のすてきな作品が並ぶ癒しの空間でした。



11月第2土・日曜日に、田尻「徳十郎屋」さんにて展示会が開催されます。齋藤さんと生徒の皆さんの作品が並びます。ぜひ、足をお運びください。

L G B T っ て ?

～性はグラデーション～



最近、ドラマなどでも目立つのが、LGBTをテーマにした作品です。LGBTとは、【L】レズビアン（女性同性愛者）、【G】ゲイ（男性同性愛者）、【B】バイセクシュアル（両性愛者）、【T】トランスジェンダー（性別越境者）の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の総称のひとつです。

最近の調査では、日本でLGBT層に該当する人は人口の8・9%を占めるといいます。性について考えるとき、単純に「男性／女性」だけではなく、様々な切り口がありますが、主に以下の3点で考えられます。

身体の性：性器、染色体などの身体的特徴で分けられる性のことです。

心の性（性自認）：自分自身はどんな性だと思うか、男性だと思う人、女性だと思う人、中性だと思う人、性別は決めたくないという人、など様々です。

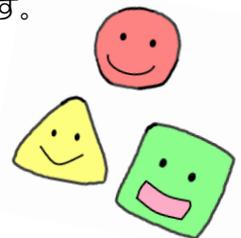
好きになる性（性的指向）：異性を好きになる人、同性を好きになる人、どちらの性も好きになる人、性別で好きになる人を決めたくないという人、特定の誰かを好きにならないという人、など様々です。

近年、LGBTに代わり、SOGI（※）という言葉で表現されることもあります。

誰もがそれぞれのセクシュアリティを持っているという考え方に基づいています。

性は多様です。一人ひとりすべての人が自分のセクシュアリティを尊重され、

自分らしく生きることのできる社会をみんなでつくっていきましょう。



※SOGI：Sexual Orientation and Gender Identity（性指向と性のアイデンティティ）

おおさき男女共同参画推進ニュース『With』では、みなさんのご意見・感想・情報をお待ちしております。

大崎市市民協働推進部まちづくり推進課 男女共同参画推進室

電話 0229-23-2103 Fax：0229-23-2427 E-mail：machi@city.osaki.miyagi.jp